

## 令和 5 年度：第 2 回 西蒲区自治協議会 保健福祉部会 会議概要

## ◆会議概要

- 名称：西蒲区自治協議会 令和 5 年度 第 2 回保健福祉部会
- 日時：令和 5 年 5 月 25 日（木）午後 2 時 45 分～午後 3 時 50 分
- 場所：巻地区公民館 2 階 研修室
- 出席委員：栗原委員、岩崎委員、田中委員、本田委員、八百板委員、小林委員、  
谷原委員、村山委員、鈴木委員  
以上 9 名（欠席：原委員）
- 事務局：地域総務課主査
- 傍聴者：0 名

## ◆会議内容

## 区自治協議会提案事業について

- ・事務局から、事業概要やスケジュールについて説明がありました。
- ・その後、保健福祉部会が所管する各分野について地域課題やニーズの洗い出しを行いました。最後に各グループで出た地域課題を発表し、課題を共有しました。

## &lt;主な意見&gt;

## 【生活環境】

- ・ゴミの種類、サイズ、季節で出せるゴミなど、分別の方法が細かくて複雑。
- ・違反ゴミが多い。
- ・冬場、ゴミステーションの除雪が大変。
- ・ゴミ出しで高齢者の手伝いができないものか。
- ・猫の放し飼い問題について、公で指導ができるとよい。
- ・認知症が原因で、ゴミの分別を教えても、すぐに忘れてしまい間違えて分別する
- ・空き家対策について、法整備等をして所有者を見つけるようにしないといけない。
- ・近所付き合いが希薄。自治会の班長を中心に動く組織になっていない。

## 【福祉】

- ・若者をターゲットにした取り組みをした方がよい。
- ・買い物難民対策、通院支援対策をした方がよい。
- ・巻駅のスロープが不便で、トイレも使えない。出入口を 2 箇所にしてほしい。
- ・認知症患者を介護する人の支援ができるといいのでは。
- ・徘徊への対応をどうすればよいか。
- ・移動手段がないと免許返納も進まない。

## 【保健】

- ・受診料が上がったため医者へ行けなくなった。
- ・若者のための検診をやった方がよい。

- ・ 気軽な医療相談ができる場所作りが必要。
- ・ 減塩レシピを作る。
- ・ 検診に行きやすい方法やシステム作りが必要。
- ・ 合併前は、検診がきめ細やかな対応だった。
- ・ 人との繋がることが健康面でも大切。地域で人との関りが大切だ。
- ・ 外へ出ないことにより運動不足になる。

#### 【その他】

- ・ 人が外に出るきっかけを作る必要がある。
- ・ 地域の茶の間の人たちをボランティアに誘い、小学生と交流してもらおう。

#### その他

なし